



# 隈 研吾 講演会 モノレールと町田のまちづくり

## 次 第

開 会 司会進行 渋谷 俊徳（都市整備・まちづくり委員）

● 主催者挨拶	町田商工会議所 会頭 澤井 宏行
● 御 挨 捂	町田市長 石阪 丈一様
● 来 賀 挨 捂	衆議院議員内閣府特命担当大臣 小倉 將信様
● 来賓・役員紹介	
● メッセージ	東京都知事 小池百合子様
● 講 演	建築家 隈 研吾様

閉会・謝辞 都市整備・まちづくり委員長 江成 勝敏

### 町田市・町田商工会議所の主な活動経緯

2008年 10月	町田商工会議所 都市整備・まちづくり委員会で推進活動を正式に開始
2011年 4月	関係団体に「モノレール延伸推進の為の協議会」設立提言
2013年 2月	「多摩都市モノレール町田方面延伸促進協議会」設立
2014年 12月	「多摩都市モノレールを町田に呼ばう」プロモーションDVD作成
2015年 1~2月	署名活動を実施(目標10万人)
3月	国土交通大臣に署名を提出(105,930人分)
2016年 4月	国土交通省の交通政策審議会がまとめた答申で、多摩都市モノレール町田方面延伸は「事業化に向けて具体的な調整を進めるべき」とされ、これまでの検討段階から大きく前進
2018年 7~8月	「モノレールを町田に呼ばう!キャッチフレーズ大募集キャンペーン」実施 町田市主催「まちだ〇ごと大作戦18-20」チャレンジ事業として参加 キャンペーン応募数654作品 8月 忠生地区町内会自治会連合会により署名11,164筆を小池都知事に手渡し延伸促進を要請 10月 貸切モノレール乗車会イベントを開催 112名乗車(多摩センター～上北台)
2019年 10月	町田市により「町田都市計画道路3・3・36号線の事業用地」先行取得 ～多摩都市モノレール町田方面延伸加速化プロジェクト第1号～ 12月 「ALLまちだでモノレールを町田に呼ばう」展示会・セレモニー開催
2020年 10月	町田モノレール未来駅パース・模型を作成
2022年 11月	東京都議会への請願書(35,260名分)提出
2023年 3月	上記請願書採択 4月 隈 研吾氏による「モノレールと町田のまちづくり」講演会開催

#### 講演会に際してのお願い

- ①講演会場でのカメラ・ビデオ・携帯電話等による撮影・講演音声録音は禁止します。
- ②携帯電話は電源をオフにするかマナーモードに設定し、呼び出し音が鳴らないようご注意ください。
- ③受付時にご配布いたしましたアンケートは、会場出口の回収ボックスに投函ください。

令和5年度 都市整備・まちづくり委員会

隈 研吾氏 講演会「モノレールと町田のまちづくり」

## 実施報告書

〔日 時〕 令和5年4月8日（土曜日）  
17時30分～20時00分

〔会 場〕 町田市民ホール



主催 町田商工会議所  
後援 町田市 多摩都市モノレール町田方面延伸促進協議会  
協力 モノレールジャパンウェブサイト

◆開催概要

日時：4月8日（土）17時30分 開演  
18時50分 講演終了  
19時00分 懇談会開始  
20時00分 懇談会終了  
場所：町田市民ホール（町田市森野2-2-36）

◆募集期間：令和5.1.5～R5.3.31

◆募集方法：町田商工会議所会員向け会報誌、市関連、教育機関、ウェブ等

◆申込人数：796名

◆当日来場者：  
一般 : 731名 ※無料招待、委員会含む  
来賓 : 42名  
合計 : 773名

◆講演会の動画について

モノレールジャパンウェブサイト：モノレールチャンネルに公開中です。

下記URLまたはQRコードよりご視聴ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=8m5sQhSYx04>



当日の写真データをご希望の場合は、  
下記連絡先までお申し付けください。

《都市整備・まちづくり委員会 事務局》

担当：林/大石 042-724-6614

Email : oishi@machida-cci.or.jp

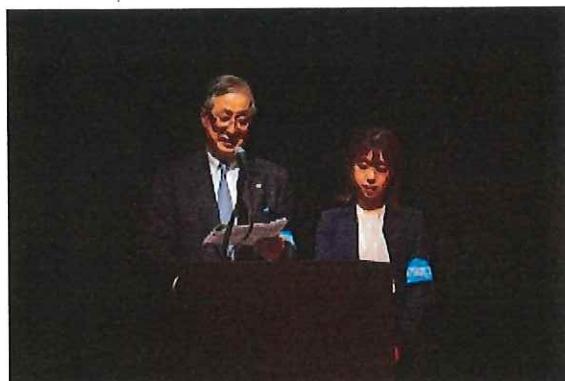
◆当日の写真 講演会



受付会場



客席の様子



渋谷俊徳 前委員長（司会）



澤井宏行 会頭（主催者挨拶）



石阪丈一 市長（御挨拶）



小倉将信 内閣府特命担当大臣（来賓挨拶）



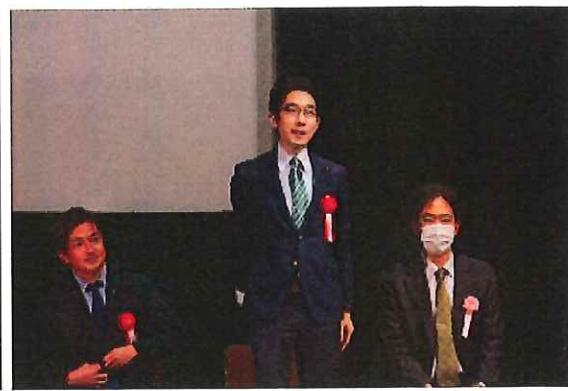
戸塚正人 市議会議長（来賓紹介）



小磯善彦 都議（来賓紹介）



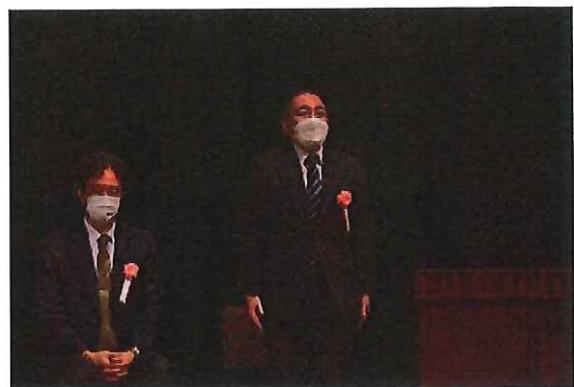
星大輔 都議（来賓紹介）



藤井晃 都議（来賓紹介）



朝山勉 都市整備局 理事（来賓紹介）



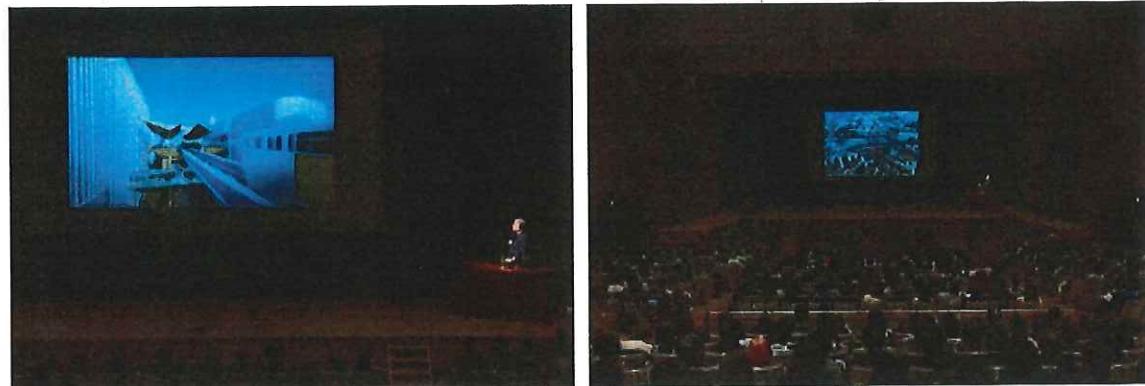
三宮隆 都市整備局 都市基盤部長（来賓紹介）



小池百合子 東京都知事（ビデオメッセージ）



隈 研吾氏 講演



隈 研吾氏 講演



都市整備・まちづくり委員会 登壇

江成勝敏 委員長 謝辞

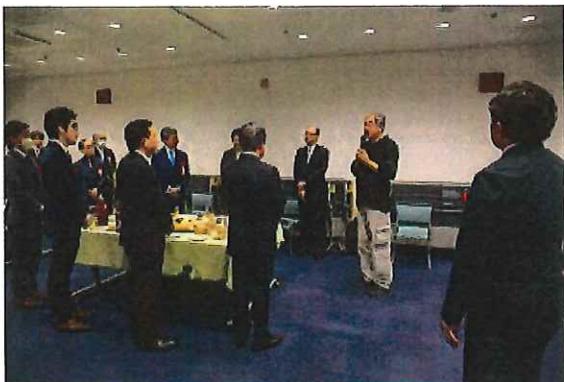
◆当日の写真 懇談会



深澤勝 名誉会頭 乾杯



乾杯



隈 研吾氏 ご挨拶



大塚信彰 副会頭 中締め



全体集合写真

※当日配布のアンケート

## 4/8隈研吾氏講演会 『モノレールと町田のまちづくり』アンケート

この度はご来場いただき誠にありがとうございました。  
よろしければ下記アンケートにご協力ください。

ご回答いただきました本紙におきましては、  
ホール出ましたロビーの回収箱に投函ください。



スマホからのご回答はこちら↑

### ■本講演会について

※選択肢に○を付けてご回答ください。

本講演会のご感想	とても満足	普通	その他
本講演会をどちらで 知りましたか？	会員向けの折込案内チラシ 町田商工会議所HP/窓口 町田市の関連施設 ウェブサイト、 SNS (FB、Twitter等) 、 その他		
隈研吾氏の 未来の町田駅のご感想 ※自由記入	・利便性 (JR、小田急、その他バス等のアクセス) について ・デザイン性について ・その他		

### ■都市整備・まちづくり委員会への今後の活動について希望/要望

町田商工会議所 都市整備・まちづくり委員会では、『まちだの街づくり』をテーマに活動しております。現在はモノレール早期開通をテーマに、署名活動としてキラリまちだ、市役所、ゼルビア戦などに出演して参りました。今後の活動に役立てるべく、皆様のご意見届れますと幸いです。

今後の活動についての ご意見 ※自由記入	

ご協力ありがとうございました。

## アンケート結果

配布方法：会場当日の受付時にアンケート用紙を配布

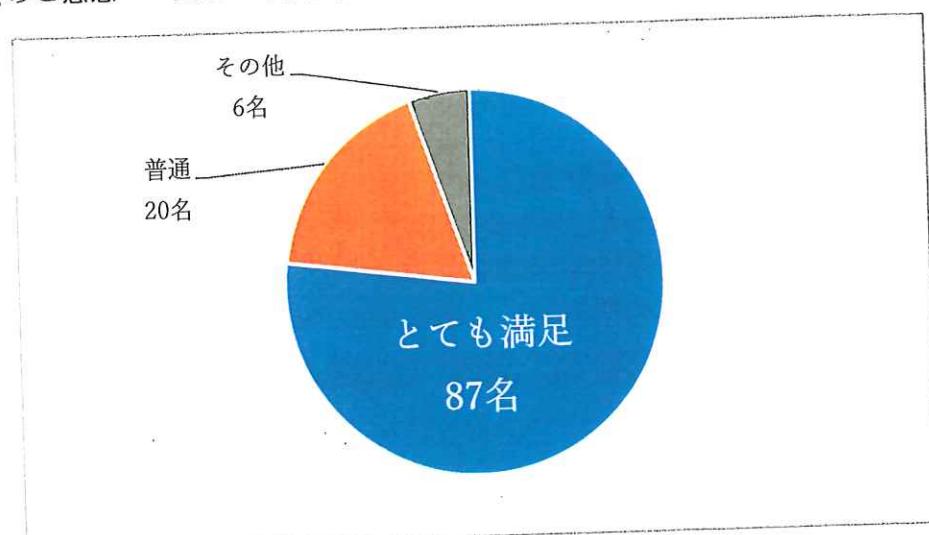
回答方法：講演終了後の回収、または用紙記載の QR コードよりオンライン回答

回答数：用紙 82 件

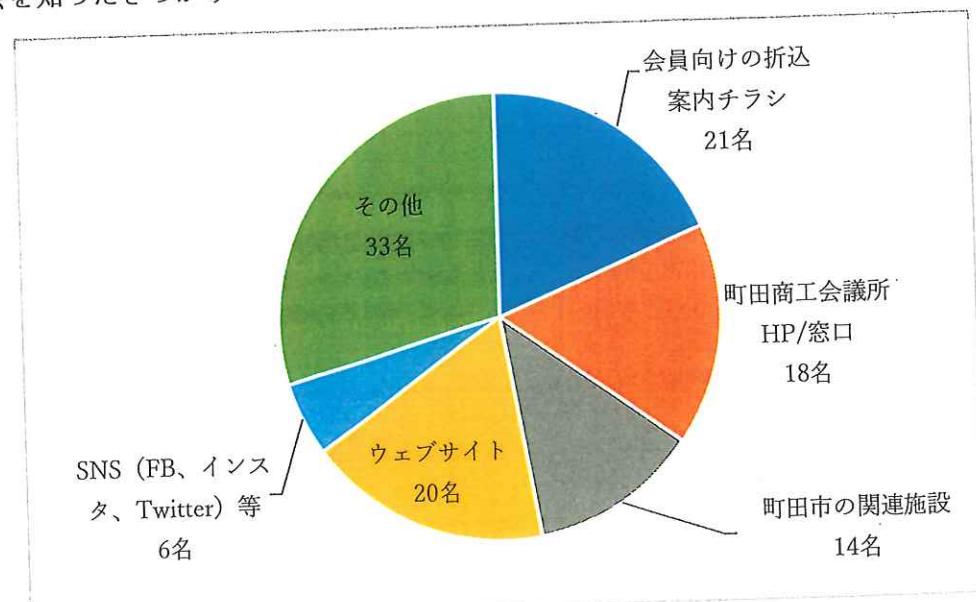
オンライン 35 件

合計 117 件の回答数

### ◆本講演会のご感想 ※とても満足,普通,その他



### ◆本講演会を知ったきっかけ



## ◆隈研吾氏の未来の町田駅のご感想      ※一部抜粋

### ①利便性（JR、小田急、その他バス等のアクセス）について

- ・あんな街なかに建つ構想だと思っていなかったので非常にワクワクしました。
- ・隈研吾先生が、モノレールの延長が、人の生き方とどのような繋がりがあるのかを解説してくれだったので、モノレール延長の意義がよくわかり、勉強になりました。
- ・南北がモノレールで繋がれば、町田一立川間の利便性がぐっと良くなります。早期実現を願っています！
- ・町田は電車などは、東西の移動はできるが、南北の移動手段がないので、モノレールができると画期的に行動範囲が広がると思う。今まで町田市内の移動もバスしかなく時間もかかっていたが、モノレールなら正確に時間がかかる。
- ・これからの中高齢化・人口減少化社会で経済や地域が成長していくために、環境にも良い公共交通インフラは必須だと確信できました。地方でも発展しているところには、路面電車が整備され、車がなくても高齢者が移動できる環境があるそうです。山崎団地から町田がモノレールだと今だと25分ぐらいだけど多分12分ぐらいだと思うから道路などの混雑が緩和すると思います
- ・モノレール駅がよく計画された位置に予定されていると感じました。すばらしい都市計画ですね。
- ・場所のアクセスは良いのではないですか。建物の利便性もよくなることを期待しています
- ・車を乗り入れられるとのことでの便利さを感じます
- ・何十年も前に東急が計画していた東急線の引き込みの為のスペースを活用できて良いと思う
- ・人の流れを考慮されたデザインで良いと思いました。
- ・利便性は期待出来ます。今、雑然としているバスセンターを機能的にできたら良いと思います。
- ・各線路とのスムーズな動線に配慮されている印象を受けました。
- ・その動線に加えて、市や催し物、ゼルビアなどの情報などが見られる環境、設備があるとより市民の利便性が高まると期待します。
- ・今の段階でベストと思う
- ・大変利便性が高いと感じている。
- ・町田の街の利便性がとても高まることが想像できました。
- ・既存の公共交通機関にとどまらず、今回のモノレールや、新しい交通の手段が様々につくられ多摩地区の中心核の役割を担うことをより身近に感じる充実した良い機会を得られて、とても良かったです。また、交通手段が増えることによる仕事場や学校がたくさんでき、更なる町田市の発展につながることを期待しています。
- ・小田急とのアクセスが良くなるのか？
- ・働き方、生活の変革に沿った、有用なものであると感じました
- ・モノレールなどの公共交通機関の必要性について理解しました
- ・良くなると思います。

- ・年配者にも多く活用してもらえる
- ・予定地がよくわかっていないので具体的には分からなかった
- ・JR 及び小田急とも繋がるとよい
- ・JR 町田駅から直接つながっているという事で利便性は良いように感じた
- ・文化を取り入れて欲しい、美術音楽へのいざない
- ・横浜へのアクセスが良くなるので良いと思う
- ・大変良い。現存の建造物を活かしていく良い
- ・相当高い位置になるので、上下稼働の装備のスペース確保は大変かもしれない
- ・どこをどうつなぐのか、モノレールの形等もう少し具体的なイメージがあると良かった
- ・アクセス等は具体的でないので、分からない
- ・高低差の解消をどうする
- ・金森1丁目、原町田1丁目も含めた利便性を期待する
- ・高さがあってアクセスも良い
- ・JR と小田急やバス等のアクセスが大変オープンで明るく、元気を貰える
- ・モノレール町田駅はどことどうつながるか未来図が欲しかった
- ・町田に先生のデザイン建築が出来る事がすごく楽しみ
- ・町田市内のまちの利便性が大いに高まる
- ・新しい時代はストレスを感じない町の形が必要で子供を育てる
- ・車で直通になり、交通がシームレスになるのは凄くよいと思った
- ・多摩方面からの行き来がしやすくなりそうで期待しています
- ・多摩地域をつなげ、さらに車利用者からの導線もお考えで素晴らしいです
- ・どことモノレールが繋がるのか、不勉強の為わかりませんが使いやすくなることを願います
- ・良くない。S4 1～住んでいる駅へもアクセスがいまだに悪い。バス専用路線と町田街道と50年計画でいいから変えて欲しい
- ・町田のバスターミナルは北、東方面と南方面で分散しているため、両ターミナル、両サテライトへのアクセス性を確保していただきたい
- ・多摩センターから町田駅までのルートが遠回りで利便性が損なわれないか
- ・立川へのアクセスがよくなるのは GOOD 楽しみです
- ・町田版画美術館へのアクセスが便利になると嬉しいです
- ・多摩地域の南北を繋ぐ重要な路線
- ・小田急へのアクセスが良くないのでは？
- ・町田市内は南北の移動がしにくいと思うので、モノレールの早期開通にきたいしたい
- ・地域を繋ぐ公共交通機関として今まで以上に利便性が向上すると感じた
- ・町田に自然を感じられる場所が欲しかったので良かった
- ・それぞれの駅の移動がストレスなくできると思うった

- ・モノレールとバスの利用者のバランスがどうなるか
- ・モノレール賛否があるが、あったらあったで便利
- ・大変うれしい
- ・できたら使うので早く完成させてください

## ②デザイン性について

- ・流石すぎて何も言葉はありません。
- ・木でできた風の抜ける駅、日本でも見てみたいです。
- ・開演前混んでいて模型が見られなかつたが、終了後見つけられなかつた。
- ・開放感があり良かったと思います
- ・さすが隈研吾さん、らしさが出ていてこんな駅ができたら嬉しい。
- ・無機質なコンクリートから木の建物にかわると、優しい自然と共存できる。芹が谷公園等、公園と一体できると思う。そんな自然とマッチしたデザインの駅を見てみたいです！
- ・環境やサステナブルがデザインや経営だけに留まらない社会全体の考え方になっていると実感できた
- ・インフラ部分は東京都が整備するので課題はあろうかと思ひますがぜひ実現させてもらいたいデザインです。
- ・いかにも隈研吾氏であると分かる、高級感のあるデザインで本当に素敵でした。
- ・実際にデザイン画があることでモノレールへの理解も知名度も深まると思いました。
- ・開放感があつてよい
- ・細かい説明もなかつたのでよくわかりませんが、隈研吾さんの設計であれば素晴らしいでしょう
- ・木のデザインが良い
- ・コンセプトはいいと思う。まだ、具体性の段階ではないのだろうか？
- ・判断材料がなく、いいとも悪いとも言えない。
- ・奇抜でなく、温かみがあり素晴らしい
- ・とても素敵なデザインで感激しました。素材に木を使った柔らかいデザインが良いと思いました。周辺の建物が迫っているので、例えば、建物側にもデザインが馴染むような改築の交渉をしてはいかがでしょうか。
- ・隈研吾さんらしい柔らかさを感じました。
- ・デザインはいいが、実現できるか？
- ・開かれたイメージと木の素材感が良い印象でした。
- ・明るく、開かれたイメージでとても好感がもてる
- ・自然との調和が素晴らしいと思う。
- ・東京だけでなく、日本のシンボルになるようなデザインで非常に楽しみです。
- ・外観や利用のしやすさだけでなく、昨今の地球環境問題に十分配慮した構造、デザインを構想

していることにとても驚きました。

- ・とても素敵だと思いました！
- ・開かれた感じがいいと思う
- ・自然との一体感を感じられ、環境にも配慮された素晴らしいものだと思いました
- ・和の精神が感じられました。
- ・木の温もりを活かしたデザイン。
- ・新しい時代を感じました。新しい町田をお願いします。
- ・後世に残る、今を生きる人々に柔らかく寄り添う
- ・町田の個性が入った駅舎であったらしいなと思う
- ・隈研吾様にお任せがよい
- ・商業ビルとビルの間に設計されると聞き、隈さんのデザインが全体から見れないのが少し惜しいように感じた
- ・あたたかみがある光景を！
- ・木の板を外面に張り付けただけに見える。そもそも町田に合うか？
- ・かっこよく早く実現してほしい
- ・パースが素敵だった
- ・開かれたデザインが○
- ・木のオープンなイメージは時代性を感じる
- ・隈さんデザインにしてはオーソドックスだと感じた。まだにふさわしい溶け込んだデザインにしてくれるはずと期待しかない。
- ・階層、エスカレーター部分の雨について気になるが、開放感があってよいデザインだなと思います。
- ・開放的で親しみやすいと思う。
- ・金沢駅を彷彿とさせるような門のようなデザインがかっこいいと感じた。道路、広場、デッキといった空間の交差が人々をわくわくさせてくれるだろうと思った。
- ・個性があり、地域と外を繋ぐ役割が出来る事に期待がもてる
- ・周りの環境も併せて作っていければいいなと思う
- ・是非先生に新しい町田を造ってほしいです。
- ・木のぬくもりが感じられてとてもよい
- ・駅舎は木でできているが、町田は絹の道の通り。その背景もデザイン入れて欲しい
- ・とても素敵でした
- ・雑踏の大通りから新規デザインのストリートが楽しみ
- ・隈先生のデザインとポリシーに賛同
- ・木材を中心にとって気持ちの良いデザイン
- ・想定パースで既存の建物とは違い、特徴的なものに感じた。ブランド化していくものだと感じた

- ・木をふんだんに活用したデザインについても良いと思う
- ・街並みを調和した美しいデザイン
- ・周りからつづいていく平面なデッキ、よこの導線のあるところ、いいなと思った
- ・凄くよいと思う
- ・新たな町田のシンボルとして華々しく君臨すると思いますが、周辺施設とのサイズ感が気になるところ
- ・ルートが都市の分断を招くようなデザインになっていないか
- ・素晴らしい
- ・思いつかないデザインです
- ・わくわくします。今の一階部分のダークなイメージが明るくなると嬉しいです。
- ・鉄とコンクリートではない自然を感じられるデザインに期待します。
- ・木が良い
- ・町田駅が隈研吾建築で観光の拠点になる点は、人がたくさんくるようになり良いと思う。
- ・他の都市との比較があり、良かった
- ・効率性、集約だけでなく、木を用いて地域の人々が利用しやすい施設になると感じた
- ・開放感とあたたかみのあるデザインだと感じた
- ・木の感じがいい
- ・ちゃんと木を感じられ、みただけで木で作ったと分かるのが良い
- ・木を基調とした風を感じられた
- ・デザイン性は高いと思う
- ・各都市に造ったものを見ると期待できそう
- ・とても素敵です。町田市民の誇りになる。世界に肩を並べられるような街になりますね

### ③その他

- ・世界的にも素晴らしい隈研吾氏の講演が聞けて感激でした。30年以上生まれ育った町田の未来にワクワクするという初めての体験をしました。ローカル線や建築物でここまでまちづくりができるんだと発見でした。
- ・交通結節点としての機能向上、環境改善などの整備効果も聞きたかった。
- ・生きている間にモノレールに乗りたいです。
- ・坂道が、多い町田のみちがモノレールによって少しでも広くなり、平らに歩きやすくなることを期待しています。芹が谷公園の橋脚が早くできますように。
- ・私の市ではすでにモノレールが全線開通しています。東京都が整備する駅のデザインを地元から提案するという発想はこれまでなかったので敬服しました。
- ・隈研吾さんが町田駅の設計をされると決定しているということでしょうか？
- ・とても分かりやすかったです
- ・玉川学園に住んでいるので、町田高校や菅原神社辺りにモノレールの駅ができると助かる

- ・玉川学園に住んでおりますが、こちらでも便が良くなる方向で検討頂けるとありがとうございます。
- ・風雨が強い時の対策を知りたいです。
- ・いろいろな町の事例が見れて参考になった
- ・少しでも早く完成してほしいと感じました。
- ・ぜひ隈研吾さんによる駅が出来上がることを願います。世界的に色々な建築物を作成されていることを知り、隈研吾さんの素晴らしさを痛感した。
- ・集中から分岐というお話しさは心に染みました
- ・周りにある質素な商業ビルと木材を使った駅が一体化していくにはどうすれば良いかのか、駅だけが浮いて仕舞わないような工夫が必要
- ・商業施設ではない、地域の軸となる
- ・世界に誇れる町田モノレール駅になりそうです。
- ・隈研吾氏発表の際、会場を少し暗くしてほしかった。また、パワポ資料があれば。
- ・一日も早く着工してほしい
- ・町の活性化につながる施設を一体的に整備されるのがこれから駅の役割かと思う  
早期実現を願っています。
- ・乳児がそばにいました。別室は用意できなかったのでしょうか
- ・環境に十分に配慮したまちづくりをしていただけること、ゲートウェイに学ぶ先進的なものも折り込まれるであろうこと等、今後わくわくします。数年後に引っ越しを考えており、町田にすみたくなるかも
- ・2Fのペネストリアンデッキが広々としていて、様々な用途を想起させるので良いと思うが、暗くなりそうな点は少し気になった。
- ・駅舎を交通機関としてではなく、日々の生活の場としてとらえる視点が良かった
- ・色々な都市の例を見せていただいたのは良かった
- ・新駅沢山緑を設置し、その他街路樹も増やしてほしい
- ・利便性、地球環境、街の軸というお言葉が印象に残りました
- ・将来の町田駅がとても楽しみに思えました
- ・予想時点での配置関係のスライドがもっとみたかった
- ・隈研吾氏が手掛けている海外の作品がとても興味深く感じた。地域の木を活用するデザイン、町のカクを創るというコンセプトに感動しました
- ・隈さんの建築という事でも人が集まり、そこで駅、町田の良さを見つけてもらうきっかけになると感じた
- ・町田の未来が楽しみです
- ・素晴らしい機会をありがとうございました
- ・早く完成を
- ・生きている間に完成してほしい
- ・公共交通施設を地域の軸にするという考えに感銘を受けた

- ・他の地域の隈さんの作った建物はちゃんとその地域の個性が詰まっていてすごいと思った
- ・今までの駅とは違うので、特徴が出ると思う
- ・造るからにはまさに軸になるようのが良い
- ・実現に向けて、私共も協力できることは致します。

■都市整備・まちづくり委員会への今後の活動について希望/要望　※一部抜粋

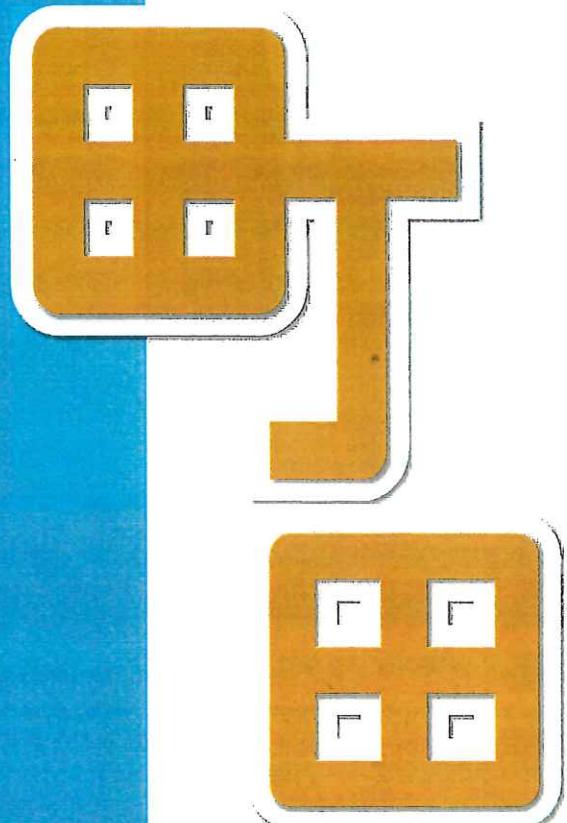
- ・貴重な講演会の開催、本当にありがとうございました。  
隈研吾先生の講演をきいて、これからはモノレールの意義を利用する人たちによく伝える活動で、環境に優しい、人々がつながる街づくりがモノレール延長だけで終わらず、町田の街全体の特徴になるようにしていただきたいと思いました。  
街全体のことを考えたモノレールの意義を、隈研吾先生以外の方があまりよくわかっていないような気もしたので、「モノレールができることで、パークアンドライドを推進して環境に良い街にしていく」「モノレールが人々の生活や文化を広い範囲で繋ぐ、新しい住み方、働き方を推進する」などを商工会議所の方々や市長もアピールされると良いのかなと思いました。
- ・若い人たちが、町田の将来をもっと真剣に考えてほしいです。その考える機会を増やす為に今回の様な講演会をもっと沢山開催してほしいです。
- ・これから日本に必要なプロジェクト、早期実現をお願いします
- ・町田商工会議所さんのパワーが素晴らしい。他市とは違いますね。
- ・私は相模原市市民なのですが、町田駅を必ず利用しますし、町田で買い物をすることも多いです。まちづくりにおいて、町田市だけではなく他の市との協力関係が見えると嬉しいです。
- ・早期の開通を期待します。
- ・自分も町田市に住んでいて、町田の街づくりに興味があります。
- ・計画地と思われるデッキなどで多くの通行人に隈研吾さん設計のイメージと共にアピールしたら、街づくりのことやモノレール計画のこと理解が広がるのではないかと感じました。このような計画があることも自分自身知らなかったので。
- ・実現可能目標を示してほしい。
- ・商工会議所のメンバーに女性が少ないのかもしれないが、できれば、女性もメンバーに加えて活動をお願いしたい。長い間、町田市のために活動していただき本当にありがとうございます。このたびのくま先生の講演会も素晴らしかったです。
- ・引き続きモノレールの計画を進めていただきたい。
- ・早く実現してください
- ・原町田ふるさとの森の活用も入ってくると面白いと思います
- ・早急な実現を
- ・計画を実行するため、延伸ルート周辺の都市計画。例えば森野、木曾、山崎団地再開発やパーク＆ライドの拠点整備等進めていただきたい
- ・登壇時の男性率が高すぎて、新しい町をつくる姿勢があまり感じられなかった。ダイバーシティ

イですよ

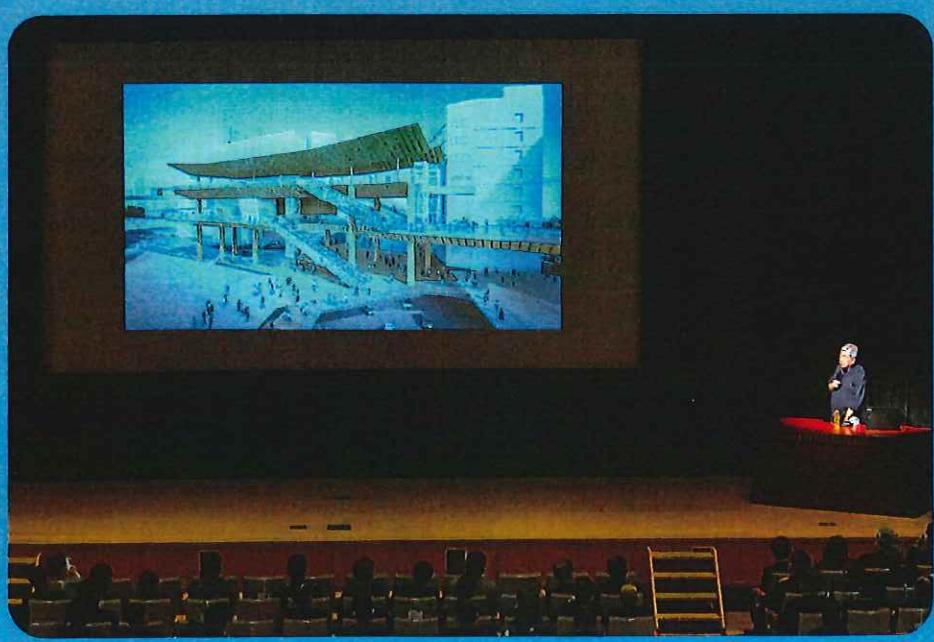
- ・ミーナが大改修に入ると聞き、次々と工事に入っていくのだなと感じています。ますます環境に配慮しつつ、整備をしていただけるとありがたい。
- ・これからも頑張ってください。
- ・駅の機能は今後進化に行くと思うので、住環境の中での存在意義を考えて欲しい。
- ・建築物のデザインにおいて、人々を繋ぐ優しく開かれたデザインと一瞬で目を引くようなアクの強いデザインを融合させるには、どのような事に気を使えばいいか知りたい。
- ・町田駅前のモノレール事業であるが、町田の周りの十見を含めたまちづくりにきたいしない。
- ・実現できることを期待しています
- ・隈先生のお仕事は素晴らしいので、是非町田の為にご尽力いただきたい
- ・一日も早く完成させてください
- ・一日も早い開業を市民皆で応援します
- ・女性の時代なのに、舞台に立つ人は男ばかりです。これは難しいと思います。世の中半分は女です。街の将来を考えれば、まちだと密接な関係にある女性の役員がいるべきです。子育てと街と女性はまちづくりに多大な意見を出すと思います。
- ・会場のライトを全体的に消していただけるともう少し画面が見やすかった
- ・楽しみです
- ・配置関係の詳細がみれるならネットに載せて欲しい。もう少し内容が見え始めてから、講演会を期待したいので少し残念
- ・楽しみが増えました。ありがとうございました
- ・普段ならば聞けない話、駅を造るのではなく、町田市の意思、文化、歴史、未来をこめて拠点とする場を作ろうと理解しました。未来が楽しみです。
- ・本日はありがとうございました。海外での仕事についてコメントつきで見れたのがメッセージが分かりやすかったです。
- ・50年計画で法律で整えてよいまちづくりしてほしい
- ・もう少し女性が参加していきたいものです
- ・市民の意見を聞く事
- ・今後の活動を期待しております
- ・広く市民に告知してください
- ・市とまちだ防災カレッジ公式アンバサダーという活動を行っている。本講演で、隈氏が話していた集中からの転換という観点は防災においてもとても重要だと感じた。
- ・もう少し町田の説明を聞きたかった
- ・早い開通を希望
- ・楽しみにしています
- ・商工会の方々、市長、これからも頑張ってください！町田の愛を世界に！先生ありがとうございました。

# 隈 研吾 氏 講演会

## 「モノレールと町田のまちづくり」



主催 町田商工会議所 都市整備・まちづくり委員会  
後援 町田市 多摩都市モノレール町田方面延伸促進協議会  
協力 モノレールジャパンウェブサイト



2023 **7**  
**特集号**



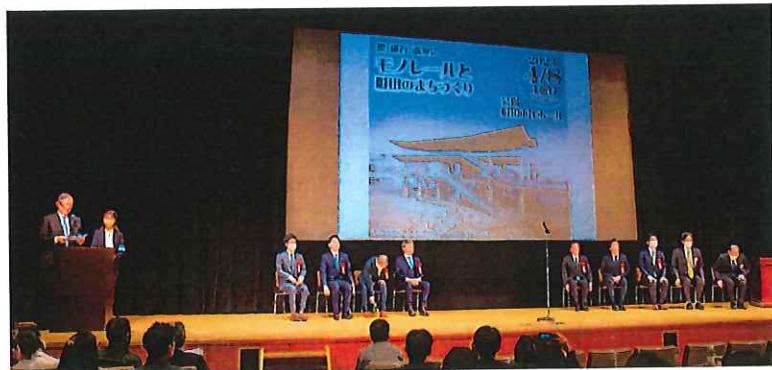
講演会については  
Youtube にて動画  
公開中です。  
下記URL または  
二次元バーコード  
よりご視聴ください。  
<https://www.youtube.com/watch?v=8m5sQhSYx04>

隈研吾事務所製作

## モノレール町田未来駅（案）



多摩都市モノレールの多摩センターから町田間の延伸は、町田市内の交通利便性を向上させるとともに、多摩地域における交通ネットワークの充実に資する、極めて重要な路線であり、一日も早い事業化に向けた動きが必要である。令和4年1月には町田方面延伸選定ルートが公表され、早期事業化に向けて大きく動き出した。当所都市整備・まちづくり委員会では、令和4年5月から早期開通に向けた請願署名活動を実施、町田市や自治会町内会連合会等の協力を得ながら署名活動を進めた結果、11月末日までに35,261筆の請願数が集まった。これを持ち、11月30日には東京都議会三宅都議会議長へ提出した。このような状況下、令和5年4月8日、町田市民ホールにて、町田市商工会議所主催による、建築家の隈研吾氏を招聘しての講演会「モノレールと町田のまちづくり」を開催した。



17時30分、講演会は開演した（来賓挨拶・来賓紹介時の1コマ）。



石阪丈一 市長



小倉将信 内閣府特命担当大臣

令和5年4月8日、当日の来場者数は773名。町田市民ホールは定員一杯に近い来場者を集め、文字通り熱氣につつまれた。渋谷俊徳前委員長の司会により開会し、当所澤井宏行会頭による主催者挨拶と続き、石阪丈一市長、小倉将信衆議院議員内閣府特命担当大臣よりそれぞれ挨拶を頂いた。また、小池百合子東京都知事からのビデオメッセージが配信された。「多摩地域の南北を結ぶ基幹交通である多摩都市モノレールが町田方面へと延伸することで南北方向の拠点が結ばれ、多摩地域の活力や魅力はさらに向上する。これにより町田市がさらなる発展を遂げ、多摩地区が国内外の様々な人から愛されるその一翼を担っていただけることを、心より希望している。」（小池百合子東京都知事ビデオメッセージより）

プログラムは引き続き、建築家隈研吾氏による「モノレールと町田のまちづくり」をテーマとする講演会へと移行。講演会の最後は都市整備・まちづくり委員会が登壇し、江成委員長による謝辞で終了した。

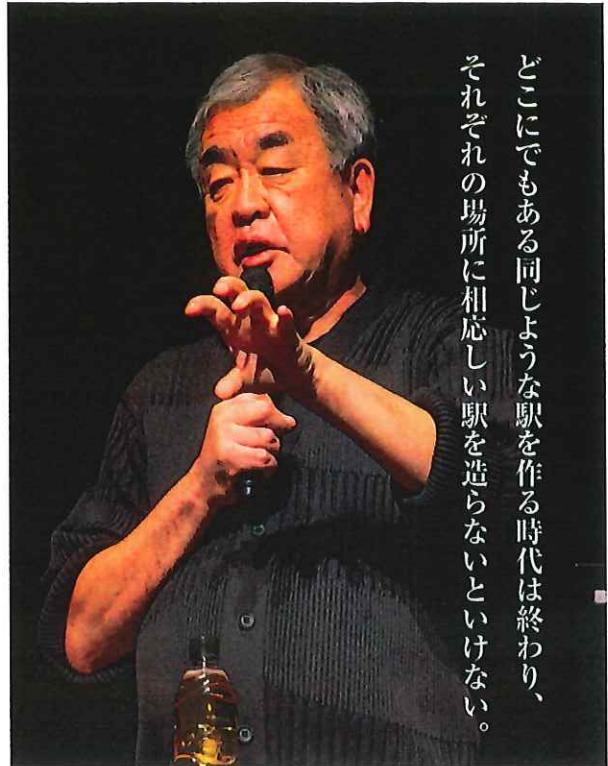


石阪市長への実施報告（R5.5.23）



小池東京都知事、小磯都議への実施報告（R5.5.11）  
(写真左より江成委員長、澤井会頭、小池東京都知事、渋谷委員、小磯都議)

どこにでもある同じような駅を作る時代は終わり、  
それぞれの場所に相応しい駅を造らないといけない。



## ◆隈研吾 氏講演会内容

### ～モノレールと町田のまちづくり～

人類は住み方について、分散から集中という坂を登ってきた歴史がある。小さな集落がまちになり、それが大きくなって都市になり、最終的な集中の極致として超高層ビルができたが、これは人間に様々なストレスを与えた。

固定電話の時代は箱の中に人間を詰め込めばコミュニケーションも取れていよいと思われたが、これは効率的ではなかった。それがインターネットと携帯の時代になると分散した方が効率よく仕事ができる、分散した方がストレスもなく仕事ができる、となった。そのためには自然に近いところ、町田のようなところで地域を大事にして仕事をするという住み方が非常に重要となり、世界中で集中から分散へという大きな転換が進んでいる。

どのように新しい分散型の街を作っていくか。一つの鍵になるのはモノレールのような公共交通機関、ローカルな公共交通機関で、利便性、環境そして地域にとっての軸の3つの大きな役割が注目されている。駅と線路がつくるネットワークが地域に安心をもたらす。地域の軸は地域の人たちの誇り、安心といった心の源であり、古い文化のある場所にはそのような軸がある。町田にも古い文化があり、歴史があり、軸があることによって繋がり、さらに輝きを増す。これらを示す都市の代表例として、私が係わったプロジェクトの中から、ローカルな公共交通機関が整備されている街をいくつか紹介する。

(フランス・ブザンソン、マルセイユ、南仏・エクサンプロバンス等の都市およびプロジェクトを紹介)

多摩都市モノレールの駅のイメージは、未来を感じられるような駅。駅というもの自身が地域のコアとしてハブとして見直される時代となった。その地域の個性をどう取り入れるかが重要で、町田の歴史、文化、あるいは町田の現代や未来の街並みが感じられる駅にする。どこにでもある同じような駅を作る時代は終わり、それぞれの場所に相応しい駅を造らないといけない。紹介した様々な都市のプロジェクトから新しい時代の地域のあり方についてのイメージを膨らまして頂きたい。今は時代の大きな転換点にきている。新しい時代の中で町田はとても面白いポジションにある。緑が近く、地形を感じられる町田のまちに新しいモノレールが来ることにより、地域の人達が新しい快適性や環境、そして繋がりをエンジョイできるものを目指す。今後も皆さんと一緒に考えていきたい。



澤井宏行 会頭（主催者挨拶）



都市整備・まちづくり委員会登壇



モノレール町田未来駅（案）模型



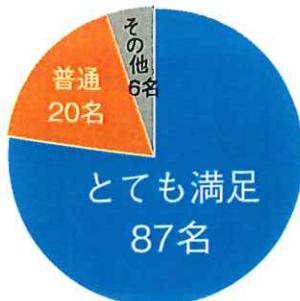
講演会後懇談会での 1 コマ



講演会後関係者との懇談会にて、今後のモノレールと町田のまちづくりについて意見交換を行なった。

## ◆講演会アンケート結果

※合計 117 件の回答



アンケートには自由記述欄（未来町田駅の利便性、デザイン、その他）を設け、延べ 195 件のコメントをいただいた。

以下抜粋にて記載

- あんな街なかに建つ構想だと思っていなかったので非常にワクワクしました。
- モノレール駅がよく計画された位置に予定されていると感じました。すばらしい都市計画ですね。
- 多摩地区の中心核の役割を担うことにより身近に感じる充実した良い機会を得られて、とても良かったです。
- 高級感のあるデザインで本当に素敵でした。
- 30年以上生まれ育った町田の未来にワクワクするという初めての体験をしました。
- 少しでも早く完成してほしいと感じました。

# 町田市・町田商工会議所の主な活動経緯

2008年	10月	町田商工会議所 都市整備・まちづくり委員会で推進活動を正式に開始
2011年	4月	関係団体に「モノレール延伸推進の為の協議会」設立提言
2013年	2月	「多摩都市モノレール町田方面延伸協議会」設立
2014年	12月	「多摩都市モノレールを町田に呼ぼう」プロモーションDVD作成
2015年	1~2月	署名活動を実施(目標10万人)
	3月	国土交通大臣に署名を提出(105,930人分)
2016年	4月	国土交通省の交通政策審議会がまとめた答申で、多摩都市モノレール町田方面延伸は、「事業化に向けて具体的な調整を進めるべき」とされ、これまでの検討段階から大きく前進
2018年	7~8月	「モノレールを町田に呼ぼう！キャッチフレーズ大募集キャンペーン」実施 町田市主催「まちだ〇ごと大作戦18-20」チャレンジ事業として参加 キャンペーン応募数654作品
	8月	忠生地区町内会連合会により署名11,164筆を小池都知事に手渡し延伸促進を要請
	10月	貸切モノレール乗車会イベントを開催 112名乗車(多摩センター～上北台)
2019年	10月	町田市により「町田都市計画道路3・3・36号線の事業用地」先行取得 ～多摩都市モノレール町田方面延伸加速化プロジェクト第1号～
	12月	「ALLまちだでモノレールを町田によぼう」展示会・セレモニー開催
2020年	10月	町田モノレール未来駅バース・模型を作成
2021年	10月	未来の乗せ 僕らのまちにモノレール 町田未来駅シンポジウム
2022年	11月	東京都議会への請願書(35,260名分)提出
2023年	3月	上記請願書採択(東京都議会本会議)
	4月	隈研吾氏による「モノレールと町田のまちづくり」講演会開催



2019年12月 展示会・セレモニー



2021年10月 未来駅シンポジウム



2022年11月30日 東京都議会への請願書提出

## 隈 研吾 氏 講演会 開催の経緯

この講演会を企画した渋谷俊徳です。開催への経緯を簡単に御説明致します。

4年前の2019年6月に、以前より「町田のまちづくり」に御关心の高かった隈研吾氏の建築都市設計事務所へ訪問。

その後打合せを重ね講演依頼を御願い致しましたが、当時東京オリンピック・メインスタジアム（国立競技場）の設計に携り多忙を極めて居た隈研吾氏より「東京オリンピック後に！」との約束を頂き、昨年2022年5月に打合せを再開。講演会を殆ど受けない隈研吾氏より「2023年4月8日の講演（課題・モノレールと町田のまちづくり）」及び「モノレール町田駅未来図」(2022年11月完成)作成が決定され、念願の講演会実現に至りました。

当日2023年4月8日町田市民ホールは満席の方々と共に「オール町田でモノレール活動のキックオフ」に至った次第です。

その間、隈研吾事務所横尾実社長様始めとする事務所スタッフの皆様、町田市・東京都議会・諸団体関係者皆様の多大な御支援賜り厚く感謝申し上げます。

都市整備・まちづくり委員会 渋 谷 俊 徳

